

あおい通信 第95号

新東京街歩き その四 亀戸天神



現在の亀戸天神：広重の描いたものと見比べてみると…

写真・文 七海邦夫

隅田川の下流に、中央区と墨田区を結ぶ两国橋がある。この橋は寛文元年(二六六)に完成、江戸と下総の両国を結ぶ交通の要所で、两国橋と命名された。



两国橋の花火

その橋の一つ上流に江戸時代には無かった蔵前橋がある。江戸時代に旗本や御家人に支給する米を収蔵する御蔵が台東区側にあり、蔵前と言う地名はそこから生まれた。そして、現在の蔵前橋を貫くのが蔵前通り。橋を東に、時代劇でもお馴染みの深川、本所と進むと亀戸に出る。昔、亀に似た島があり亀島と呼ばれていたが、土砂で埋まり、近くにある臥竜梅庭園の亀ヶ井と混同されて、亀井戸↓亀戸の地名が生まれた。

かりの飛梅で彫った道真像を納めた。丁度その頃、明暦の大火で大打撃を受けた江戸の復興の為、幕府に依って本所は復興開発の地となり、鎮守神にこの天神を祀る様にと四代将軍家綱が社地を寄進し、社殿・楼門・心字池・太鼓橋を大宰府天満宮に倣った「東宰府天満宮」(亀戸宰府天満宮)が生まれた。明治になって、この天神様は亀戸神社となり、昭和十一年に現在の亀戸天神となった。

東京の西の端に住む大泉の人々には関心の薄い天神様だが、江戸時代から梅は勿論、藤の名所として知られていた。安藤広重の「江戸名所百景シリーズ」にも取り上げられている。



うそは幸運を招く鳥とされ、日頃知らず知らずにつく嘘を、天神様に「まこと」と取り替えて頂くために、木製のうそを新しいものと取替えて、幸運を祈るのである。

心字池には亀が数え切れぬほどいるが、何と殆どがミシシッピ亀だという。これは合格祈願をした受験生が、元々いた亀を見て、また地名が亀戸という所から、合格御礼に放していったもの。天神様も、自分の池が外国勢の亀に占領され、ビックリなさっていることだろう。



世評・時評

「東日本震災」は三月十一日で二年。死者は一万五八八一人、行方不明者は今も二六六八八人になる。被災地の再建が進まず仮説住宅などで約三十一万が避難生活を強いられているのが現状である。

「東日本震災」は三月十一日で二年。死者は一万五八八一人、行方不明者は今も二六六八八人になる。被災地の再建が進まず仮説住宅などで約三十一万が避難生活を強いられているのが現状である。

望む。「帰る日はいつ?」等が、石巻・大槌・宮古・大熊町等の新聞の活字に踊っていた。

この地に、寛文元年(一六六一)、菅原道真の末裔で大宰府天満宮の神官・菅原大鳥居信祐が、天神信仰を広める旅の途中に訪れ、元々あった天神の小さな祠に、道真ゆ

中国からの黄砂かと思えた。・・・原子力発電所の爆発は別ものだ。(K・ドラゴン)

全部話すと四十分懸かる斬をアレンジしました。あたかも江戸時代の

雑記帳
絹田 治夫

ふわふわ亭わび助
落語「長屋の花見」
花見とは全く縁の無い貧乏長屋ですが、大家から集合がかかりました。家賃の催促かと行くと、「お出来たか。世間ではこの長屋を戸も無い貧乏長屋と悪口を言ってるそうだが、どうだ花見でもして、貧乏神を追い出そうじゃないか。酒と肴は用意しておいた。そこに毛氈があるだろう?」という訳で、上野の山に繰り

出しますが、大家の用意したのは番茶の煮出したものを薄めたもの、肴はタクワンの卵焼きとダイコの漬物の蒲鉾。

頃、TVでお馴染みの暴れん坊將軍、第五代吉宗時代、民心掌握政策の一つとして、王子の飛鳥山や隅田川沿いの土手、品川の御殿山などに桜を植え、春の風物詩として花見が定着しました。他にも、桜の名所として、小金井堤、内藤新宿が人気で、上野も勿論花見の名所でしたが、徳川家の菩提寺・寛永寺のため、夕方には閉門され、酒宴を開くことは禁じられていたのです。

利用者さんの紹介コーナー

向井 美幸 (水)



昭和十九年に結婚をして徳島より上京しました。趣味は写経、写仏、水泳、かな書道、旅行、洋裁、等々ありました。しかし、卒寿を迎えてリハビリに興味を覚え励んでいます。葵のリハビリデイサービスに「厄介になり幸せを感じております」。

永野 正次 (水、金)

葵で筋肉強化に励んでいます。

「日に新たな活動を続ける限り青春は永遠にその人のものである」

(これは、サムエル・ウルマンの詩「青春」を松下幸之助氏が自分流に短縮したものである)

マッカーサー元帥この詩を座右の銘にしています。ロバート・ケネディがエドワード・ケネディの弔辞に、ウルマンの詩の一節を引用したのも有名です。



私の昭和誌

河角 進

私は昭和四年十二月十四日、長野県諏訪郡富士見村(現町) 松目区に農家の次男として生まれた。

父は長男だったが、昭和十二年から二年間、松本五十連隊の陸軍上等兵として当時の北支那に出征し、支那事変を経験した。この大陸での生活が、後に私達を巻き込んだ満州開拓につながったのだと思う。

当時、長野県は開拓史上最多の人口を、満州各地に送っていた。私と姉弟達は、長男と祖父の三人を残して渡満、十六

父からの提言

山崎 利重

人の世は山坂多い旅の道といわれ、人生は多難。それにしても思い出す事は、今はなき父からの提言である。

「人間一生の内に幸運が三度ある。一度や二度の失敗で落胆するな。必ず三度の幸運が訪れるものと思え。」と父は常々話をしてくれました。しかし、そんな事が現実にあるものかと思いつら過ぎてきたが、最近になって考えてみると、それらしい事が三度あったように思える。

その①

大正十二年の八月、数

年五月、当時の北満州滨江省木蘭県五家屯に富士見村の分村を作り、八百人以上の団員が開拓に従事した。

開拓とは云っても、当時の中国人の耕地を安価で買い取り、そのまま農地とした。この行為が中国人の恨みを買ひ、終戦後、日本人襲撃の原因になったのだと思う。ともあれ、十八年には、各団員とも個人経営に移行し、新しい自分たちの村が出来た。満州大豆は粒子が大きく味も良かったので、沢山の大豆が祖国日本に供出された。

私は十九年春から南満州の実験農場で一年間、水稲の育成に努力した。

え年四才の夏、千葉の海岸近くの農家の一間を一ヶ月借りて、近所の医者の子供達と海で一ヶ月遊んだ。いよいよ帰る九月一日に帰り支度をしたが、運送店の手違いで予定していた列車に乗れず、次の汽車で帰ることになってしまった。しかしその為に関東大震災が起きた。予定通り着いていたら、おそらく命の保証はなかったと思われる。

その②

太平洋戦争さなかの昭和十八年、学徒出陣も迫り、「行くなら海軍」と海軍予備学生志願試験を受けたが、弱視と診断され不合格。もし合格していたらこれも又、命の保証

当時の私の団には水田は少なく、殆ど朝鮮の人は将米を作っていた。私は将来、水田の技術者として団の為になろうと実習に力を入れていたのだ。十九年秋の品評会では、私達の実験農場の水稲が一位となり、浜江省の知事に表彰された事など、楽しく思い出として心に刻まれている。

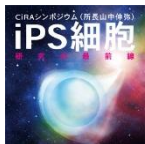
因みに、その時の場長は北海道旭川市外の篤農家、前田源作氏だった。場長の弟さんも哈爾濱郊外で農場を開いていて、兄弟して頑張っていたのだ。昭和二十年四月、木蘭県立農校が開校したので、私は団の同年輩の者七、八人と一期生として入学し、寮生活に入ったが、八月十五日を迎え、閉校となった。

たった四ヶ月ほどで高校生活は終了し、その晩以降街の中国人の暴動から逃出すことになった。街の日本人官僚、警察関係者からその家族まで、見つかったら皆殺しにされるとの風評が立ち、私達は、この人達の荷物を持ってあげたりしながら夜中に木蘭県城を離れ、二十キほど離れた自分達の開拓団を目指した。生憎、途中で大雨に逢ったりしたが、八月十六日午前八時過ぎに無事、団に帰省した。(次回に続く)

募金のお礼

嶋田 康子

ノーベル賞の山中先生のIPS細胞研究への応援募金に、皆様の温かいご協力ありがとうございました。十二月から二月末、四九七一円を募金箱に入れて頂き、練馬友の会から全国パーキンソン病友の会を通し、山中先生の研究所に届けました。二日でも早く一人でも多くの患者を治す。」と先生はおっしゃっています。皆様の気持ちを生はししっかり受け止めて下さると思います。



あおい俳壇

河西 千恵子

夕暮れの町が好きです夕暮の町
句がふんわり私を包む
中国の調べが好きよわわわ
母徳びつし聴く朝の音(お) 不思議な感じがする今日は持し
春雨にぬれて路端にまじり濃情
ランパ水仙ふくらみおぼ
故郷の磯の香りのそよ風
暮夢の車窓にうらみよく吹く
青空に霞よまじり満開の
わくわく川面になを枝垂れ咲く

私の趣味

又野 京子

仕事を退職し、それからの日々は趣味の連続でした。一眼レフのカメラで花と風景のコンビネーションを、三年あまり撮り続けました。

次はマージャン。私の頭の体操です。週一回は続けていますが、相変わらずで、腕は一向に上りません。

月に二回、歌を唄っています。昔の思い出シャソンを口ずさむとき、若き日の片思いの恋が胸に響きます。

古い家の玄関に入ると自然石と小さな盆栽の風景が目に入ります。夫の残していった数々の岩石が組み合され、自然の風景を創り出しています。あれもこれも、健康で

葵友の会

広報コーナー

3月度行事の結果
青梅小旅行(130名) 抽選で21名参加

総会の開催(2024) 15名の出席、お疲れ様でした。(事務局長)

◆編集委員会より

「あおい通信」は、皆様からの原稿を募集しています。担当飯島迄お申し出ください。

あつてこそ、趣味を楽しめた年月でした。昨年七月、葵に入所、水曜日に通所しています。まだまだ趣味を楽しめそうです。「日残りで暮るる道遠し」の人生です。